



歴史を知れば見えてくる 京都の魅力再発見

主催 / 京都商工会議所 後援 / 京都館(株式会社京都産業振興センター)

本講座では、平安遷都から明治維新後の京都の変貌まで、そのときどきの時代に刻まれた出来事や人びとの気風を通じて、古都京都の歴史のありようをたどってみようとする講座です。東山に照る夕日、洛北の諸寺院の梵鐘の音、宇治の玉を磨くような川の流れ、峨々として屹立する叡山に映る雲、そして懐かしい物売りの声、軍馬の叫喚や一揆の呐喊、深い芸術精神に紡ぎ出された美術工芸品や絵画の数々、そしてそれを支えた京都の経済力、近代になっての学都としての京都の姿、そうした事象をいくつかの時代に分け入りながら、歴史の流れのなかで、あらためて京都の良さとその歴史的意味を学びます。

コース	開催日	テーマ	講座のポイント
1	10月1日 (土)	平安時代の開幕と 「華」としての貴族文化	平安京遷都から藤原道長の「栄華」を中心に、平安前期の政治謀略事件、その一方で『伊勢物語』や『源氏物語』、『古今集』などの和歌文化が、なぜこの時代に盛んになったかなどを、政治的な変遷と文化の隆盛の相互の関連をふまえて学びます。
2	11月5日 (土)	平家の栄華と東国武士の侵攻 ~「紅旗征戎吾が事に非ず」、『方丈記』の世界~	平安末期、末世とされた時代諸相と、その時代を乗り越えようとした平清盛および武士の台頭、またその時代に精神の平安を説いた法然など鎌倉新仏教の教えなども取りあげ、困難な時代に陥った京都のありさまを学びます。
3	12月3日 (土)	田楽と能楽、そして連歌と娑婆羅 ~南北朝時代の京都と文化の保護者 足利義満の時代~	鎌倉幕府が崩壊し、後醍醐天皇の新政が頓挫、室町幕府の出現。京都のまちびとは、この時代をどう生きたのか？武家が京上し、武家文化と公家文化が混じり合い、当意即妙、瞬間悟入といった文化の即興性が求められた時代、娑婆羅、鹿苑寺金閣の出現、世阿弥の登場…。尽きない時代の面白さを学びます。
4	平成24年 1月7日 (土)	戦乱と茶道、南蛮寺と聚楽第 ~天下統一の野望と傾き者の出現~	戦国時代、「天下布武」を掲げて登場した織田信長。そして本能寺の変のあと天下人になった秀吉。黄金の茶室と千利休の簡素な侘び茶の精神の傾き…。そんな激変の時代でありながら南蛮文化の摂取をふくめて、進取の気性に富んだ豪華華麗な文化の時代を学びます。
5	平成24年 2月4日 (土)	琳派、鷹峯、時代精神としての芸術 ~江戸芸術の源泉としての京都、絢爛豪華な町人文化のありよう~	なぜこの時代、「琳派」が登場したのか？江戸時代をリードした絵画装飾の一大ムーブメントの時代とはなにか？俵屋宗達の豪快繊細な芸術性、「かりがね屋」尾形光琳、尾形乾山のデザイン性、本阿弥光悦の芸術精神、のちの日本文化に与えた影響は、はかり知れず、その時代背景と精神性を学びます。
6	平成24年 3月3日 (土)	幕末、ええじゃないか、御一新 ~時代の変動期に沸きたつ京都と「近代」京都の相貌~	幕末京都の政治的動乱。新撰組が暗躍し、薩摩長州の駆け引き。そして討幕、御一新。その中で京都はどんな役割を果たしたのか？東京遷都後、京都はどのようにそのアイデンティティを守ったのか？時代の変動にも弛まず緩まず、営々と日常、非日常の中に息づく京都。幕末から近代の京都について学びます。

※内容は変更になる可能性があります。

【時間】 各コース 15:30~17:00

【受講料】 各コース 2,000円 (レジュメ含む)

※ 全コース一括お申込みに限り、**お1人様9,600円** (2割引) の特別価格となります。

【定員】 各コース 100名 (定員になり次第締め切ります)

【会場】 三菱ビル コンファレンススクエア エムプラス (東京都千代田区丸の内2-5-2)

① JRをご利用の場合…東京駅丸の内南口より徒歩2分

② 地下鉄をご利用の場合…丸の内線東京駅より徒歩3分 千代田線二重橋前駅4番出口より徒歩2分

【講師】 八柏 龍紀 氏

秋田県生まれ。慶應義塾大学法学部・文学部卒。秋田県立高等学校教員を経て上京。その後、大手予備校日本史講師、二〇〇〇年から東京大学駒場キャンパスで自治会主催自主ゼミ、および非常勤講師として自由ゼミを開講など、各種講演、講座活動を展開。現在、「週刊金曜日」書評委員。著書には『セピアの時代』(大和書房)、『日本の歴史ニュースが面白いほどわかる本』(中経出版)、『「感動」禁止』(ベスト新書)などがある。

【お申込み方法】

- ①受講料を下記振込口座にお振込み下さい。(振込手数料はご負担下さい)
- ②「受講申込書」に必要事項をご記入の上、「受講申込書」と「振込金領収証のコピー」を一緒に、郵送もしくはFAXで下記申込先までお送り下さい。

受講料振込口座 京都銀行 本店営業部 普通預金 4085210「京都商工会議所」

【注意事項】

- (1) 申込期間は開講日の1週間前までと致しますが、申込期間内にお申込みが定員に達した場合には、その時点で締め切りますので、お早めにお申込み下さい。
- (2) 受講申込書のご提出と受講料のお振込みをもってお申込み完了となります。
「受講証」等は開講日1週間前を目処にお送り致します。
受講証発送まで特にこちらからご連絡は差し上げませんのでご了承ください。
- (3) 既納の受講料は講習会中止のほかは、理由の如何を問わず返金致しませんのでご了承ください。但し、申込時に定員オーバーのためにご受講頂けない方に対しましては、その旨をご連絡の上返金致します。
- (4) 原則として本講習会のキャンセルは受け付けておりません。代理受講は可能です。ご欠席の場合は資料を後日送付致します。
- (5) 都合により、講師、日程、内容の変更がある場合がございます。

【お申込み・お問い合わせ先】 京都商工会議所 会員部 京都検定講習係
 〒604-0862 京都市中京区烏丸通夷川上ル [地下鉄烏丸線「丸太町」6番出口スグ]
 TEL 075-212-6416 FAX 075-222-2612 e-mail:school@kyo.or.jp
<http://www.kyotokentei.ne.jp/>

----- 切 ----- り ----- 取 ----- り ----- 線 -----

FAX : 075-222-2612

平成23年度 京都検定講習会[東京開催]
 『歴史を知れば見えてくる 京都の魅力再発見』 受講申込書 @2,000.-

[氏名]	ふりがな 漢 字	[受講料振込] 銀行/信金 支店より (月 日 _____ 円 振込完了)
[希望講座] ご希望コースの□欄にチェックし、合計金額をご記入ください ◆ 1コース毎のお申込み お1人様 2,000円 ◆ 全コース一括お申込み お1人様 9,600円(2割引)		
<input type="checkbox"/> コース1 (10/1) 平安時代の開幕と「華」としての貴族文化 <input type="checkbox"/> コース2 (11/5) 平家の栄華と東国武士の侵略 <input type="checkbox"/> コース3 (12/3) 田楽と能楽、そして連歌と婆娑羅 <input type="checkbox"/> コース4 (1/7) 戦乱と茶道、南蛮寺と聚楽第 <input type="checkbox"/> コース5 (2/4) 琳派、鷹峰、時代精神としての芸術 <input type="checkbox"/> コース6 (3/3) 幕末、ええじゃないか、御一新 <input type="checkbox"/> 2,000円×計_____コース受講 合計金額_____円 <input type="checkbox"/> 全コース一括お申込み 合計金額_____円 既納の受講料に関しては返金致しませんのでご了承ください。		
[現住所(お住まい)] 〒 _____ TEL _____ FAX _____		
[緊急連絡先] (臨時休講・会場変更など緊急の場合、昼間にご連絡致します) TEL _____ ※上記電話は、 <input type="checkbox"/> 自宅(携帯電話などを含む) / <input type="checkbox"/> 勤務先 です。		

※本申込書にご記入頂いた個人情報(京都商工会議所の検定、講座実施に必要な業務、事務、各種情報提供のみの目的)に利用します。(HP)